

令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：36006

学校名：常盤中学校

	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果	分析
体力・運動能力 <男子>	<p>【全国平均を上回っている、ほぼ同程度の種目】上体起こし・持久走・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ハンドボール投げ</p> <p>【全国平均を下回っている種目】握力・長座体前屈・反復横跳び</p>	<p>・筋持久力や走力、跳躍力、投力など幅広い体力要素において、全国平均と同程度またはそれを上回る結果となっており、本校生徒の基礎的な体力水準は概ね良好に保たれていると言える。（昨年度より数値は良い）</p>
体力・運動能力 <女子>	<p>【全国平均を上回っている、ほぼ同程度の種目】上体起こし・50m走・ハンドボール投げ</p> <p>【全国平均を下回っている種目】握力・長座体前屈・反復横跳び・持久走・20mシャトルラン・立ち幅跳び</p>	<p>・握力・柔軟性・敏捷性・持久力・跳躍力など、多くの体力要素において全国平均を下回っており、体力面での課題が広範囲にわたっていることが示された。一方、筋持久力・走力・投力については全国平均と同程度またはそれを上回っており、瞬発的な動作や上肢の力発揮に関わる能力は一定の水準が維持されている。</p>
運動・スポーツへの意識、運動習慣	<p>「運動やスポーツをすることが好きだ。」と回答する生徒の割合</p> <p>男子 76.5% 女子 48.7%</p> <p>【全国平均】 男子 66.4% 女子 43.0%</p>	<p>「毎日朝食を食べている生徒の割合」</p> <p>男子 82.4% 女子 74.4%</p> <p>【全国平均】 男子 81.9% 女子 74.4%</p>

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組
-------	-----------------	-----------------------	---------------------

具体的な取組	<p>○自らの体力を把握し、主体的に体力の向上を目指す補強運動プログラム（体づくり運動）の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新体力テストを全学年実施し、毎回の補強運動（体づくり運動）の成果を実感しながら、主体的に取り組む手立てを講じた授業を展開する。 ・自分たちで毎回違う補強運動を選び、自分から運動をするという意識をもたせる。 ・体づくり運動の取組をポートフォリオで残し、自ら振り返ることができるようにしていく。また、授業の充実を通して、『わかる・できる・楽しい』授業を目指し、運動習慣の形成につなげる。 	<p>○昼休みの体育館・グラウンド開放を活用した、全校生徒が運動に親しみやすい環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲間とともに運動に親しむことができる時間と空間の確保に努める。 <p>○体育的行事を生かし、運動に親しもうとする雰囲気醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲間と協力しながら運動することの楽しさを実感できる雰囲気を醸成していく。当日は保護者の見学ができるよう開放し、生徒の頑張りなどが家庭でも共有できるように努め、様々な側面から運動の楽しさを実感できるようにする。 	<p>○がん教育における外部講師の効果的な活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健体育科の授業に加え、外部講師を招き、がんについての正しい理解やがんとの向き合い方について学ぶ機会を設ける。 <p>○保健だよりの活用など朝食などについての啓蒙活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健だよりの学習をとおして朝食の重要性について、指導していく。 <p>○「被爆体験語り部派遣事業」を活用した命を大切に指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争の悲惨さを学び、平和な世界を築いていくことから自分や他者の命について深く学ぶ機会にする。
---------------	--	---	--

家庭・地域との連携・協働

- 授業のワークシートに基づく体づくり運動のポートフォリオ活用
- 学校独自の生徒アンケートや保護者アンケート等の活用
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の学校独自の調査結果の活用
- 学校評議員会・学校関係者評価等の活用

